



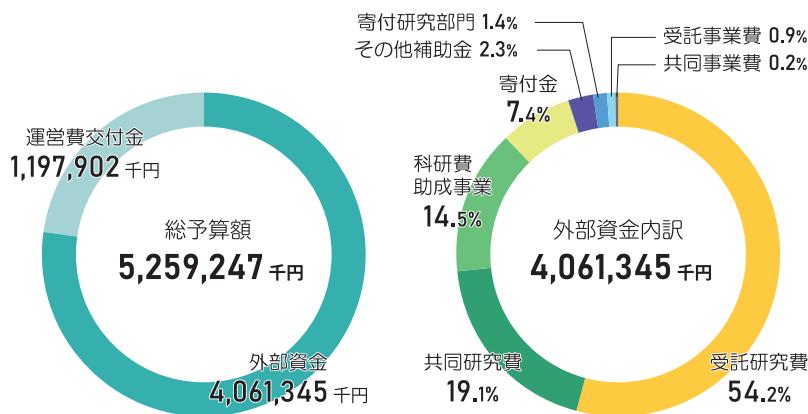
地球上のすべての人々が協調して 自然と共生するための科学技術を目指す



東京大学先端科学技術研究センター（略称：先端研）は、1987年の設立以来学術の発展と社会の変化から生じる新たな課題へ挑戦し続け、新領域を開拓することによって科学技術の発展に貢献することを使命としています。材料、環境・エネルギー、情報、生物医化学、バリアフリー、社会科学の6つのカテゴリーのもと、50にのぼる研究室が文・理の垣根を越えた領域横断の研究活動を行っています。2020年には「先端アートデザイン分野」を創設し、論理のみならず感性を軸に異分野融合を進め、自然と共生するための多様な解を導く新たな科学技術の姿を探求。第一線のデザイナーや音楽家など共に、科学技術とアートの協奏を進めています。学際融合研究の成果を社会実装すべく国内外の自治体と連携協定を結び、地域固有の課題と先端研のシーズをつなぐことでSDGsの達成に資する多様な取り組みの展開や、障害を持つ人たちも含めて皆が主役となって働くことができる新たな社会像の構築を進めています。東大の附置研究所としては唯一、博士後期課程（工学系研究科先端学際工学専攻）を設置し、間口の広い独自の入試とカリキュラムで、イノベーションを生み出す力を持った人材育成にも取り組んでいます。

● 財務状況（2021年度）

7割以上を外部資金で運営



アクセス



〒153-8904

東京都目黒区駒場4丁目6番1号

概要 2022年4月現在

設立 1987年5月

所長 杉山 正和（2022年4月1日～）



● 教職員・学生数

教授：28	特任教授：4
准教授：13	特任准教授：20
講師：2	特任講師：13
助教 / 特任助教 / 助手：42	
特任研究員：47	
事務・技術職員：32	
学術専門職員 / 特任専門(職)員：28	
大学院学生：267（うち先端学際工学専攻102）	

● 学術交流協定締結等

自治体：15（うち国外2）

海外研究機関との国際協定：22

● 研究分野（43）

知能工学分野、生命反応化学分野、技術経営分野、バリアフリー分野、情報デバイス分野、経営戦略、生命知能システム分野、エネルギー環境分野、新エネルギー分野、極小デバイス理工学分野、数理創発システム分野、代謝医学分野、気候変動科学分野、ケミカルバイオテクノロジー分野、量子情報物理工学分野、政治行政システム分野、光製造科学分野、理論化学分野、当事者研究分野、合成生物学分野、高機能材料分野、身体情報学分野、コミュニケーション科学分野、共創まちづくり分野、エネルギーシステム分野、ニュートリオミクス・腫瘍学分野、生命データサイエンス分野、ロボティック生命光学分野、科学技術論・科学技術政策分野、グローバルセキュリティ・宗教分野、グローバル気候力学分野、マシンインテリジェンス分野、インクルーシブデザインラボラトリー、構造生命科学分野、先端アートデザイン分野、ゲノムサイエンス＆メディシン分野、計算物質科学分野、地球環境化学分野、社会包摂システム分野、水素エネルギー分野、生物多様性・生態系サービス分野、ライフサイクル工学分野、ルール形成戦略分野

● 社会連携研究部門・寄付研究部門（11）

再生可能燃料のグローバルネットワーク、炎症疾患制御分野、郊外住宅地再生、昆虫制御空間デザイン、モビリティゼロ、先端アートデザイン、ゲノムサイエンス＆メディシン、次世代エネルギーシステムの開発、市民共創型スマートシティ、先端物流科学、個別最適な学び研究

● 附属施設（1）

附属 産学連携新エネルギー研究施設

